

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年 3月 1日

事業所名 スタジオそら池上

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	8	0	事前に打ち合わせを行い、最も効率的な活動を検討しています。	利用定員は法令上適切ですが、同時開催の利用人数に寄って狭く感じられる場合がございます。安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう、引き続き支援の充実化を図ります。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	1		法令上の配置基準を満たしております。引き続き、支援の充実化を図ります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	0	物を片付ける場所や注意喚起等は、文字・写真・イラスト等の視覚情報を示しています。階段等が必要に応じて職員が補助を用いています。また、情報伝達等についてもカードやハンドサインを用います等して配慮を行っています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	8	0	定時での清掃・消毒を行い、清潔であるよう心掛けています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
適切な支援の内容	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している	7	1	打ち合わせやケース会議を実施しています。	より広く職員が参画できるよう、より綿密なスケジューリングを行います。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	8	0	頂いた意見を参考とし、すぐに改善可能な点は改善に繋げています。	引き続きニーズを把握し、業務改善に繋げます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	ホームページで結果を公開しています。また、結果を公開した旨、メール等で周知を図っています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	8		第三者評価は実施しておりません。社内検討において必要となった場合は、対応して参ります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	社内研修に参加できるよう機会を調整しています。社外研修についてはコロナウイルスの影響により、今年度の参加はありませんでした。	引き続き、支援の充実化を図ります。
業務改善	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0	児童発達支援管理責任者が中心となり、ニーズの把握や課題分析を実施しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	社内独自のアセスメントツールを用いて子どもの課題を分析しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0	職員間で打ち合わせを行った後、保護者ニーズとの擦り合わせを行う。支援項目を選択し、具体的な支援内容を設定しています。	「家族支援」「地域支援」には支援が行き届いていない部分が大いなのが現状です。社内検討を進め、引き続き支援の充実化を図ります。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0	支援計画に沿ってプログラムを立案しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	事前に打ち合わせを行っています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	事前に打ち合わせを行っています。意図的に同様のプログラムを継続して実施することもございます。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	1	個別活動を中心としていますが、休日や長期休み期間に集団活動の機会を設け、適宜ご案内を行っています。	ニーズを把握し、集団活動の幅を広げられるよう検討を進めます。引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0		引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0		引き続き、支援の充実化を図ります。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		定期的に記載方法について確認を行い、より支援の質の向上に繋げていきます。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0	定期的にケース会議を実施しています。	より広く職員が参画できるよう、より綿密なスケジューリングを行います。
その他	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		引き続き、支援の充実化を図ります。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	8	0	必要に応じて連携を図っています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	8		対象の児童は居りません。

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	8		対象の児童は居りません。利用児童の通院先が指定されている場合は、通院先・主治医を把握しています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	3	必要に応じて所見の提出・情報共有・会議等の連携を図っています。	保護者要望に応じて適宜共有を図っておりますが、一部児童に限定されているため、より積極的な連携強化を図ります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	3	必要に応じて所見の提出・情報共有・会議等の連携を図っています。	保護者要望に応じて適宜共有を図っておりますが、一部児童に限定されているため、より積極的な連携強化を図ります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	2	必要に応じてセンターや他事業所等との連携を図っています。区主催で実施する事業所連絡会(地域ネットワーク会議・分科会)に参加しています。	機会に応じて積極的な参加を検討していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	4		これまで、保護者のニーズとして特にご意見を頂いておりません。今後、必要に応じて検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	3	区主催で実施する事業所連絡会(地域ネットワーク会議・分科会)に参加しています	機会に応じて積極的な参加を検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	フィードバック時にご開店・園の様子等を伺い、共通理解を持つようにしています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	3	可能な範囲内で家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等を実施しています。	社内で検討を進め、必要に応じて研修等に参加し、知識・スキルを身に付け実施していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時に説明を実施しています。	今後も変更があった際は丁寧に説明を行います。また、保護者からの質問への丁寧な回答を心掛けます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0	支援計画を示し内容の説明を行って、同意を得ています。	ガイドラインの周知が不十分と感じられるところがあるため、併せてご説明できるように努めます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	可能な範囲内で家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等を実施しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	8		これまで、保護者のニーズとして特にご意見を頂いておりません。今後、必要に応じて検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	相談窓口を設置し、掲示しています。相談や申入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	ホームページにそら通信を掲載しています。	スタジオからのご案内は、必要に応じて待合室にも掲示いたします。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	8	0		フィードバック時の距離に留意します。個人情報が記載された書類に関しては十分に取り扱いに注意いたします。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	子どもに対してはカードやサイン等を活用しています。保護者においては必要に応じて電話やメール等を活用しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	3	そらコンサートを実施しています(今年度はコロナウイルスの影響により中止)	引き続き、支援の充実化を図ります。
	非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8	0	マニュアルを策定し、保護者待合室にファイルを設置しています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	年2回実施しています。会員参加型の避難訓練については事前に保護者に連絡を行っています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	0	フェイスシート、発作時対応シートの提出を依頼しています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2	食事提供はないが、フェイスシートに記載を頂いています。	引き続き、支援の充実化を図ります。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0		都度、事例を共有し、対応方法も含めた検討を行っております。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	研修実施の上、必要に応じて児童相談所・子ども家庭支援センターやその他の関係機関と連携を図っています。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施していきます。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0	今年度は対象児童なし。	引き続き、支援の充実化を図ります。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。